

旭川市がん検診における胃内視鏡検査導入について

がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針において、対策型胃がん検診の内容がH28に改正されたことに伴い、本市の胃がん検診における胃内視鏡検査について、令和8年度の導入に向けて現在検討を進めておりますので、概要について説明させていただきます。

受診対象者・受診間隔・検査手法の現状と変更(案)について

令和8年8月1日より、国の指針に準拠し下記変更(案)のとおりとする予定です。

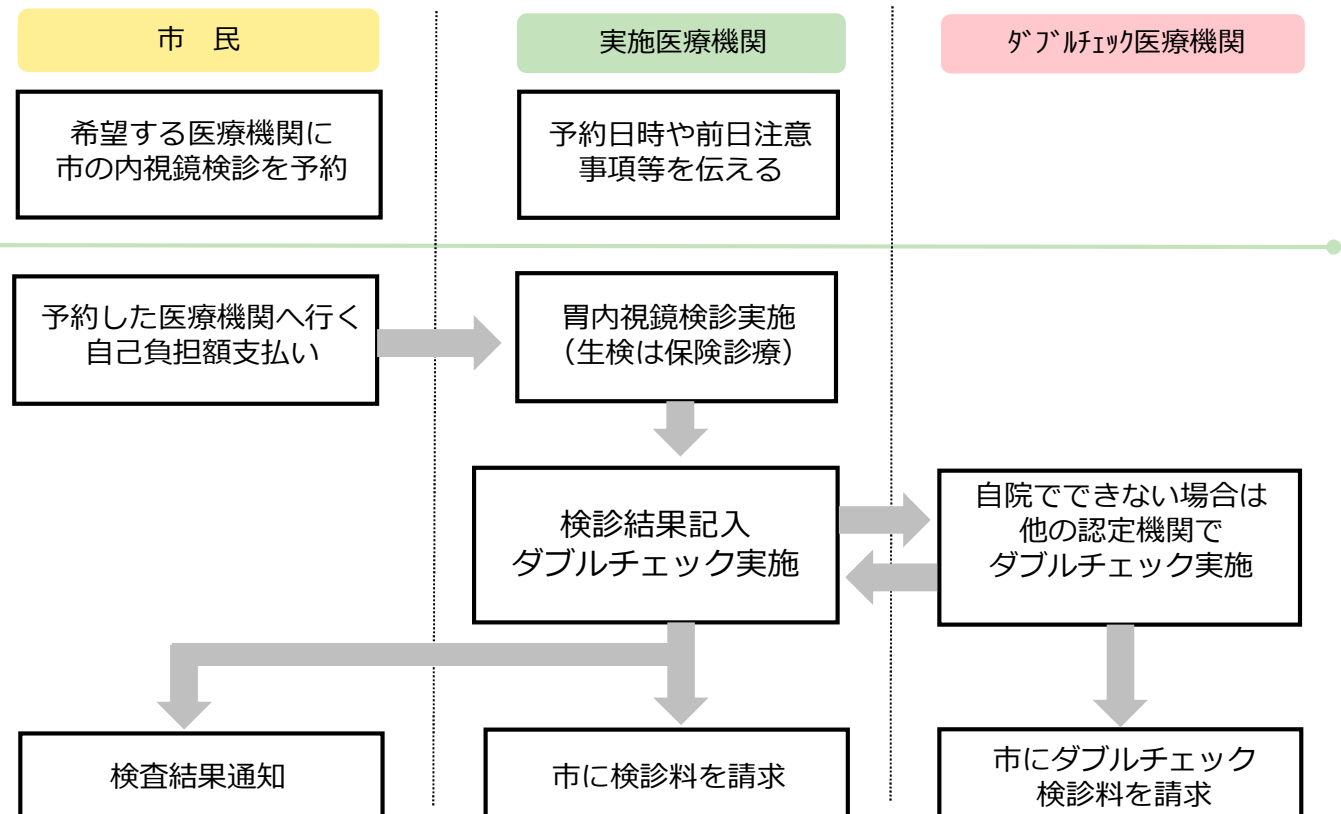
	現 状		変 更 (案)
受診対象者	40歳以上		50歳以上
受診間隔	年1回		2年に1回
検査手法	胃部X線検査		<ul style="list-style-type: none"> 胃内視鏡検査 胃部X線検査 のどちらかを選択

●現在は、旭川がん検診センター及び巡回検診のみで実施

胃内視鏡検査実施要領について

新たに導入される胃内視鏡検査の実施要領については、国の指針及び対策型検診のための胃内視鏡検診マニュアル2024改定第2版に準拠して作成します。
また、検査写真の精度向上や画一性を図るため、市独自の標準撮影マニュアルを作成します。

胃内視鏡検査実施フロー(概略版)



実施医療機関登録基準

下表の「検査医」及び「医療機関」の項目を網羅している場合は市の実施医療機関として登録することができます。

「読影医」の項目を満たしている場合は「読影医」の登録も併せて可能です。

「読影医」登録をした場合、他院で検査した写真のダブルチェックを行うことができます。

検査機関	検査医	読影医
<ul style="list-style-type: none">検査医登録された医師が胃内視鏡検診に携わること常勤医師が1名以上撮影画像をデジタルファイルとして保存自施設内で同時生検（鉗子生検）が実施可偶発症に適切に対応できる体制構築自動洗浄消毒装置あり	<p>①下記のいずれかの有資格者</p> <ul style="list-style-type: none">日本消化器がん検診学会総合認定医又は認定医日本消化器内視鏡学会専門医上部消化管スクリーニング検査医 <p>②概ね年間100件以上の上部消化管検査を実施している医師</p> <p>※①②の条件を満たさない場合は市で検討し認める場合あり</p>	<p>下記のいずれかの有資格者</p> <ul style="list-style-type: none">日本消化器がん検診学会総合認定医又は認定医日本消化器内視鏡学会専門医日本消化器病学会専門医

実施医療機関への登録方法

上記を満たしていて、実施医療機関への登録を希望する場合は、「胃がん検診実施意向調査権届出書」を受託者から市に提出します。届出の変更、実施医療機関の辞退も同様とします。

旭川市医師会

旭川医大

旭川がんセンター

旭川市の現受託者

自院でダブルチェックができない医療機関は、他の医療機関にダブルチェックを依頼します。医療機関が決定した時点で「ダブルチェック医療機関届出書」を受託者から市に提出します。

今後のスケジュール(案)

